

# 令和5年度第3回北海道胆振地域公共交通活性化協議会総会 議事録

日 時 令和5年(2023年)7月11日(水)13時30分～15時00分

場 所 室ガス文化センター4階大会議室(一部、Zoomによるオンライン参加)

出席者 別紙出席者名簿のとおり(構成員25名出席)

## 内 容

### 1 報告事項

- 各種調査結果について 【資料1・資料2】

### 2 協議事項

- (1) 計画の方向性(案)について 【資料3・資料4】
- (2) 計画骨子(案)について 【資料5】
- (3) 今後のスケジュール(案)について 【資料6】

### 3 情報提供

- ・地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等のの一部を改正する法律について
- ・ラストワンマイル・モビリティに係る制度・運用の改善策
- ・自衛隊退職者向け再就職支援の取組について

## 議事概要

### 1 報告事項

- ・事務局より、【資料1】に基づき「乗降調査結果」及び【資料2】に基づき「住民アンケート調査結果」について説明。

#### 【質疑応答】

#### ○門間委員

- ・北海道胆振地域ならではの特色はあるのか  
→ ゾーンバス等の考え方が、北海道胆振地域ならではのと考える。

### 2 協議事項

#### (1) 計画の方向性(案)について

- ・事務局より、【資料3】に基づき「胆振地域内を運行する公共交通の位置づけ」及び【資料4】に基づき「北海道胆振地域公共交通計画に位置付ける課題及び基本方針(案)」について説明。

#### ※原案どおり承認

#### (2) 計画骨子(案)について

- ・事務局より、【資料5-1】に基づき「北海道胆振地域公共交通計画計画骨子案」及び【資料5-2】に基づき「北海道胆振地域公共交通計画計画(たたき台)概要」について説明。

#### ※原案どおり承認

【質疑応答】

○門間委員

・広域交通等の利用実態を踏まえた路線の再編について、具体的に再編を行っていく路線はあるのか。

→ 豊浦線や洞爺湖温泉線等がそれらに該当する。

○有村委員

・ダブルスタンダードの実施の可能性はあるのか。

→ 分科会等でも各市町と協議をし方向性について合意を得ており、可能性としては十分にあると考えている。

特に西部地域において路線の再編が必要な箇所が多く集中しているため、西部地域を中心に進められる可能性がある

・具体的な再編内容は次回以降の計画案で出てくるのか。

→ 具体的な再編内容は、計画策定後の推進で進めるべきと考えているので、来年度以降が中心になると思われる。

→ 計画書においては、方向性を記載する予定。

・評価指標については、人口減少が進んでいるので、人口当たりの公共交通利用者数等を設定するのはどうか。

→ 参考にさせていただく。

(3) 今後のスケジュール（案）について

・事務局より、【資料6】に基づき「今後のスケジュール（案）」について説明。

**※原案どおり承認**

【質疑応答】

なし

(4) その他

・室蘭運輸支局より、別添資料に基づき「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等の一部を改正する法律」及び「ラストワンマイル・モビリティに係る制度・運用の改善策」並びに「自衛隊退職者向け再就職支援の取組」について説明。

【質疑応答】

なし